



特定非営利活動法人

日本防災士会

臨時号
2011.4.15

奈良県支部 広報



●当号外に使用した写真はすべて、技術系災害ボランティアネットワーク・黒澤司氏の了承を得て、災害情報ブログ「続・雨ニモマケズ風ニモマケズ "http://blog.canpan.info/coco/"」から転載しています。

■支部長あいさつ

マグニチュード 9.0 という国の想定を超える巨大地震が襲ってきました。被災地は、青森から千葉県に及ぶ空前の超広域災害となっております。

被災された方々へ心からお見舞い申し上げます。

被災地の方々は、想像を絶する地震や津波による被害、さらに予断を許さない原発事故の状況下で、心身ともにぎりぎりの状況で毎日を過ごされております。今後、支援活動は、極めて幅広く、長期にわたって必要となります。

このような状況下、防災士としてなにをすべきかが問われております。防災士の役割を再認識し、今後、必要な対応を心がけていきたいと思っております。

日本防災士会奈良県支部 支部長 木本喜信



■初めて体験する超広域災害に対して

奈良県支部といたしましては、地震発生当初は、被災地以外の民間ボランティアが多数駆け付けることは、公的機関である警察、地元自治体や消防関係者、災害復旧に全力をあげる自衛隊などの救援活動の妨げになることや、支援活動は長期に渡って必要になること、ボランティア活動のニーズは今後、どれだけ広がっていくか想像もつかず、公的機関はもとより、民間ボランティアの総力をあげて取り組む必要があるという日本防災士会の考えに基づき、今後の推移を見守りながら必要な対応を考えていくことといたしておりました。「なにかできることは?」「なんとか力になりたい」という思いを形にする方法は様々であります。ボランティアとして現地で被災者の手助けをする方法もあれば、必要な物資やお金を被災者の方へ届ける方法もあります。



今回、日本防災士会からの情報によれば、被害の大きかった岩手県支部、宮城県支部、茨城県支部の三支部をはじめ、青森、秋田、長野、新潟、千葉、東京都各区支部では、自ら被災しながらも現地で支援活動を行われている防災士の方々が多数おられます。

■被災地でがんばる防災士仲間への支援を!

奈良県支部では、支援活動の第一弾として被災しながらも現地でがんばる防災士仲間のために、義援金を募ることにいたしました。今回は、特に被害の大きかった東北三県の支部へ義援金を贈りたいと思います。



既に様々な団体や個人で取り組みがなされてはおりますが、同じ防災士としてがんばる方々へ思いを届ける為に、積極的な協力をお願いします。

奈良県支部会員の皆さんをはじめ、多くの知人・友人の方へも呼びかけ下さい。絶大な支援をお願いいたします。

義援金 一口 1,000円
振込先 ゆうちょ銀行
口座名義 日本防災士会奈良県支部
口座番号 00990-3-143990

■被災地支援活動への考え方

被災地は救助活動からライフラインの復旧、さらに生活の復興へとステージが変化しています。被災地支援活動は、もとよりボランティア活動ですから、会員個々の皆さんの自主判断、自己責任で行っていただくことが原則となります。

私たち防災士は、「被災された方々の役に立ちたい。」という思いからお手伝いするものとし、被災者が迷惑と感じる場合は、直ちに中止するものとします。

1. 各自が義援金をする。
2. 防災士会で義援金を募る
3. 奈良県及び近隣市町村が受け入れる被災者に対するボランティア

しかし、地元支部の状況や他団体の動き等、できるだけ情報を提供したいと思います。



■発行日：2011年4月15日

■発行者

日本防災士会奈良県支部 支部長 木本喜信
 〒631-0014 奈良県奈良市朝日町 2-395-10

■事務局

日本防災士会奈良県支部 事務局長 植村信吉
 〒636-0215 奈良県磯城郡三宅町上但馬 1-5
 電話：090-8378-1106
 E-mail：bousaishikai_nara@yahoo.co.jp